

第65回 研究発表会および現地見学会（群馬大会） プログラム

大会日程：2026年9月15日(火)～9月18日(金)

9月15日(火) 県民講演会 14:00～16:00

会場：群馬県公社総合ビル ホール（前橋市）

第1部 14:00～15:00

「能登半島で発生した地震と豪雨による土砂災害」

講師：古谷 元 氏（富山県立大学 教授／日本地すべり学会調査団 団長）

第2部 15:00～16:00

「群馬県における土砂災害」

講師：櫻井 正明 氏（日本地すべり学会 元副会長）

9月16日(水) 開会式・特別講演・研究発表会・意見交換会

会場：Gメッセ群馬（高崎市）

開会式・表彰式・特別講演：メインホールA

口頭発表：メインホールA

中会議室201A、B、202

ポスター発表：ホワイエ

受付 9:00～

開会式・表彰式 10:00～10:40

特別講演 11:00～12:00

「Think globally, act locally ー持続可能な防災をめざして」

講師：檜垣 大助氏

（奥山ボーリング株式会社（前・日本工営株式会社，元・弘前大学））

研究発表会（口頭発表） 13:00～16:00

ポスター発表／新技術セッション コアタイム 16:00～17:00

意見交換会 18:30～20:30

会場：エテルナ高崎

9月17日(木) 研究発表会・閉会式

会場：Gメッセ群馬

研究発表会（口頭発表） 9:00～12:00

ポスター発表／新技術セッション コアタイム 13:00～14:00

研究発表会（口頭発表） 14:00～16:15

閉会式 16:30～16:45

9月16日(水)～17日(木) 新技術紹介セッション

会場：Gメッセ群馬 メインホールB・C

16日（9:00～17:00）、17日（9:00～14:00）

9月18日(金) 現地見学会

研究発表会 タイムテーブル

会場		群馬県公社総合ビル ホール（前橋市）
9月15日 （火）		県民講演会
	14:00 ～	14:00～15:00 「能登半島で発生した地震と豪雨による土砂災害」 講師 古谷 元 氏（富山県立大学 教授／日本地すべり学会調査団 団長）
	16:00	15:00～16:00 「群馬県における土砂災害」 講師 櫻井 正明 氏（日本地すべり学会 元副会長）

会場		G×ツセ高崎(高崎市)			
		第一会場	第二会場	第三会場	第四会場
		メインホールA（定員350名）	中会議室202（定員200名）	中会議室201B（定員100名）	中会議室201A（定員100名）
9月16日 （水）		13:00 ～ 14:15	13:00 ～ 14:15	13:00 ～ 14:15	13:00 ～ 14:15
		地すべり調査(1)	提案型セッション② 新しい変位計測手法に基づいた 斜面崩壊発生予測(1)	斜面安定・解析(1)	地すべり機構(1)
	13:00 ～	1-1 ～ 1-5	②-1 ～ ②-5	3-1 ～ 3-5	4-1 ～ 4-5
	16:00	14:30 ～ 16:00	14:30 ～ 15:30	14:30 ～ 16:00	14:30 ～ 16:00
		地すべり調査(2)	提案型セッション② 新しい変位計測手法に基づいた 斜面崩壊発生予測(2)	斜面安定・解析(2)	地すべり機構(2)
		1-6 ～ 1-11	②-6 ～ ②-9	3-6 ～ 3-11	4-6 ～ 4-11
	16:00 ～ 17:00	ポスターセッション・新技術紹介セッション コアタイム(1)			
9月17日 （木）		9:00 ～ 10:15	9:00 ～ 10:15	9:00 ～ 10:00	9:00 ～ 10:15
		地すべり調査(3)	対策・施設維持管理(1)	提案型セッション① 国際交流(1)	地すべり機構(3)
	9:00 ～	1-12 ～ 1-16	2-1 ～ 2-5	①-1 ～ ①-4	4-12 ～ 4-16
	12:00	10:30 ～ 12:00	10:30 ～ 12:00	10:30 ～ 11:45	10:30 ～ 12:00
		提案型セッション③ 地震地すべりの評価手法につ いて(1)	対策・施設維持管理(2)	提案型セッション① 国際交流(2)	事例報告(1)
		③-1 ～ ③-6	2-6 ～ 2-11	①-5 ～ ①-9	4-17 ～ 4-22
	12:00 ～ 13:00	休憩			
	13:00 ～ 14:00	ポスターセッション・新技術紹介セッション コアタイム(2)			
	14:00 ～	14:00 ～ 15:00	14:00 ～ 15:00	14:00 ～ 15:00	14:00 ～ 15:15
		提案型セッション③ 地震地すべりの評価手法につ いて(2)	地すべり計測(1)	防災教育、警戒・避難	事例報告(2)
		③-7 ～ ③-10	2-12 ～ 2-15	3-12 ～ 3-15	4-23 ～ 4-27
	16:15	15:15 ～ 16:15	15:15 ～ 16:15	15:15 ～ 16:15	
		提案型セッション③ 地震地すべりの評価手法につ いて(3)	地すべり計測(2)	事例報告(3)	
		③-11 ～ ③-14	2-16 ～ 2-19	3-16 ～ 3-19	

(公社)日本地すべり学会 研究発表会 群馬大会 発表プログラム(口頭発表)

1日目(9月16日)

9月16日

【第1会場】

番号	発表者	発表演題		連名発表者		
13:00～14:15 地すべり調査(1)				9月16日 第1会場		
座長：宇佐見 星弥（地方独立行政法人 北海道立総合研究機構）						
1-1	脇坂 安彦	国土防災技術株式会社	「地すべり」および「日本地すべり学会誌」からみたすべり面とその素因			
1-2	土井 一生	京都大学防災研究所	定常地震観測網による斜面崩壊発生の検知 －地すべり学会誌に掲載された斜面崩壊の再発掘－			
1-3	坂井 飛斗	新潟大学	上越市・雁平地すべりにおける間隙水圧および地下水位の季節変動	奈良間 千之	王 純祥	龍田 栄次
1-4	栗原 直哉	国土防災技術株式会社	大規模地すべりにおける空中電磁探査を活用した地下水流動の推定と考察	石井 剛		
1-5	佐藤 浩	日本大学	令和6年能登半島地震による八太郎峠西部巨大地すべり頭部の電気探査	小村 慶太郎 篠原 良彰	宇根 寛	八木 浩司

14:30～16:00 地すべり調査(2)				9月16日 第1会場		
座長： 大澤 光 (国立研究開発法人 森林研究・整備機構 森林総合研究所)						
1-6	今村 隆正	株式会社 防災地理調査	石川県の土砂災害の歴史			
1-7	井上 公夫	一般財団法人 砂防フロンティア整備機構	尾瀬沼南東部の巨大地すべりの地形特性と1971年以降の変動状況調査	足立 勝治 岡崎 丈	秋山 晋二 高橋 響介	佐藤 昌人
1-8	高橋 響介	日本工営株式会社	尾瀬沼南東部にぎり沢地すべり等の巨大地すべりの末端ブロックにおける複数段の側方リッジを伴う舌状移動体の分析	岡崎 丈	金岡 慎也	
1-9	岡崎 丈	日本工営株式会社	尾瀬沼南東部にぎり沢地すべり等の巨大地すべりの微地形解析による活動的地すべり斜面の抽出手法の検討	高橋 響介	金岡 慎也	
1-10	西山 賢一	徳島大学	四国中央部・三波川変成岩分布域の地すべりにおけるボーリングコアの詳細解析	山崎 新太郎	原口 強	鈴木 雄介
1-11	後藤 聡	山梨大学	小型宇宙線ミュオン検出器を用いた歩行移動および定点計測によるトンネル上部地盤の計測ー北河内トンネル (石川県能登町)ー	小幡 隼士		

【第2会場】

番号	発表者	発表演題	連名発表者			
13:00～14:15 提案型セッション②：新しい変位計測手法に基づいた斜面崩壊発生予測(1)			9月16日 第2会場			
座長： 佐藤 渉（国際航業株式会社）						
②-1	早川 雅彦	国立研究開発法人 宇宙航空研究開発機構 宇宙科学研究所	防災用ペネトレータ観測システムの開発	田中 智	大山 俣汰	阿久津 岳生
②-2	横関 倅多	静岡大学	GNSS多点観測の相互測位による斜面変動監視システムの構築 および因子グラフ最適化を用いた解析手法の検討	曽根 卓朗	木谷 友哉	
②-3	平岡 伸隆	独立行政法人 労働者健康安全機構 労働安全衛生総合研究所	SfM-MVS解像度別の解析時間と斜面異常検知性能の比較	井出 真朱	伊藤 和也	
②-4	藤元 亮	日本工営株式会社	多段階掘削時の大規模模型斜面上の変位の計測	笹原 克夫 内村 太郎 小野田 敏	佐藤 渉 王 林	平岡 伸隆 土佐 信一
②-5	福場 俊和	国際航業株式会社	GNSS・カメラによる多段階掘削実験における地表面変位計測	武岡 芽央 佐藤 渉	加藤 大佑 笹原 克夫	佐藤 匠

14:30～15:30 提案型セッション②：新しい変位計測手法に基づいた斜面崩壊発生予測(2)				9月16日 第2会場		
座長：平岡 伸隆（独立行政法人 労働者健康安全機構 労働安全衛生総合研究所）						
②-6	牧野 孝久	日本工営株式会社	地表面変状及び斜面内部応力を踏まえた数値解析による斜面崩壊機構の検討	保谷 智之		
②-7	陶 尚寧	中央開発株式会社	傾斜角度および微動特性による模型斜面掘削時の地盤安定性評価	王 林 友部 遼	福原 誠 高田 直之	内村 太郎
②-8	近藤 圭悟	株式会社建設技術研究所	計測データに基づく第三次クリープ開始予測に向けた二値分類の適用性検討	山部 哲		
②-9	笹原 克夫	高知大学	傾斜計で計測した水平二次元方向変位を用いた崩壊の事前検知			

【第3会場】

番号	発表者	発表演題	連名発表者			
13:00～14:15 斜面安定・解析(1)			9月16日 第3会場			
座長：長谷川 陽一（国土防災技術株式会社）						
3-1	木村 隆行	株式会社エイト日本技術開発	楕円体を用いた0次谷開析率による崩壊免疫性評価			
3-2	柿沼 隼人	弘前大学	攻撃斜面が斜面安定性に与える影響：3次元斜面安定性解析による検討		鄒 青穎 高堂 陶子	林 一成 阿部 貞郎 荻田 茂
3-3	栗山 大助	奥山ボーリング株式会社	現地調査と二次元解析の結果に基づく三次元斜面安定解析		佐貴 将太郎 須郷 大地	林 一成 森口 周二 大村 泰
3-4	松本 素	群馬大学	山地斜面における樹木の影響を考慮した斜面安定解析の事例検証		若井 明彦	
3-5	星 柚香	群馬大学	Xバンドレーダを用いたTAG_FLOWモデルによる ベトナム・フエで発生した土砂災害の再現解析		越智 貴子 和田 知之	若井 明彦 松本 素 佐藤 剛 Le Dien Minh

14:30～16:00 斜面安定・解析(2)				9月16日 第3会場		
座長： 土井 一生（京都大学防災研究所）						
3-6	中野 大輝	群馬大学	バランス断面法を模擬した有限要素解析の数値安定性向上のための予備的検討	瀬崎 章太郎	若井 明彦	稲垣 秀輝
3-7	高原 蒼	山口大学	斜面崩積土を用いた繰返しリングせん断試験における ピークおよび残留強度の決定法	鈴木 素之	軸屋 雄太	
3-8	丹羽 諭	国土防災技術株式会社	狼沢地すべりを対象とした質点系ダンパーモデルの条件設定に関する検討	高橋 洋介 森川 光彦	篠澤 亮太 松田 隼人	須藤 充
3-9	藤原 友羽	秋田大学	時空間クリギングを用いた地下水電気伝導率の時間・鉛直方向分布の補間	荻野 俊寛 荻田 茂	藤井 登	栗山 大助
3-10	Sweta GURAGAIN	Shimane University	Wet-Dry Cycle Effects on Microstructure and Weathering of Rocks, Izumo City and Oda City, Shimane Prefecture	Ashis ACHARYA Tetsuya SAKAI	Hideki MUKOYOSHI Tetsuya KOGURE	
3-11	Changze LI (李 長澤)	Kyoto University	Development and Application of a Coupled DDA-SPH Method for Multiphase Landslide-Related Geohazards			

【第4会場】

番号	発表者		発表演題	連名発表者		
13:00～14:15 地すべり機構（1）				9月16日 第4会場		
座長：宮城 昭博（一般財団法人 砂防・地すべり技術センター）						
4-1	千木良 雅弘	公益財団法人 深田地質研究所	南アルプスの巨大な重力斜面変形の内部構造	横山 修	鄒 青穎	金子 誠
4-2	永田 秀尚	—	鈴鹿山脈御在所山おばれ岩の転倒運動			
4-3	Raden Harya Dananjaya	Kyoto University	Centrifuge Modeling of Landslide Dam Breaches: Failure Mode Transitions, Soil Kinematics, and Hydrodynamic Characteristics	Gonghui WANG		
4-4	Gonghui WANG	Kyoto University	Landslide kinematics regulated by shear rate-dependent behavior of shear zone materials			
4-5	Jiangkun HE (賀 江坤)	Kyoto University	On the Shear Behavior of Slip-zone Soil from the Nakaya Landslide Triggered by the 2024 Noto Peninsula Earthquake	Gonghui WANG	Gen FURUYA	

14:30～16:00 地すべり機構(2)				9月16日 第4会場		
座長： 片山 直樹（株式会社 日本海技術コンサルタンツ）						
4-6	雨宮 和夫	防災地質コンサルタント株式会社	地形発達史から見た手稲山岩屑なだれと新規地すべりの関係			
4-7	本多 智洋	日本地研株式会社	現地踏査から推定した地すべり発生機構	岸良 直人		
4-8	関場 清隆	明治コンサルタント株式会社	新第三系堆積岩地すべりにおいて、ボーリング調査から見出した地下水の3層構造と、その地すべり機構	柳下 恵一	松本 弥禄	
4-9	新庄 研斗	日本工営株式会社	降雨に伴う地すべり滑動特性について～古座川町平井地すべりの例～	水野 蓮	石田 勇人	
4-10	松浦 純生	京都大学防災研究所	地すべり発生の誘因となる強風時の融雪機構に関する一考察	岡本 隆	大澤 光	
4-11	茂木 俊	国土防災技術株式会社	長野盆地西縁部 裾花凝灰岩分布域における地すべり発生機構 ー茶臼山地すべりを例としてー	張 朝	神野 郁美	林 直希

【第1会場】

番号	発表者		発表演題	連名発表者		
9:00～10:15 地すべり調査(3)				9月17日 第1会場		
座長: 碓屋 智之 (日本工営株式会社)						
1-12	美馬 健二	有限会社太田ジオリサーチ	LiDAR-SLAMによる3次元高密度点群データを用いた机上落石調査事例		川浪 聖志	稲田 哲士
1-13	古木 宏和	日本工営株式会社	深層学習を用いた地すべり地形判読における地形解像度と空間スケールの影響に関する考察		荒木 光一	
1-14	荒木 光一	五大開発株式会社	地すべり地形を認識するAIの中身を紐解く		古木 宏和	
1-15	池田 浩二	株式会社東北開発コンサルタン ト	“Bilateral Filter”による細密DEM傾度図のノイズ低減効果と地すべり地形判読への有効性			
1-16	松下 紗弥歌	東京都市大学	地形判読支援システムの構築に向けた熟練者の地すべり地形判読における視線データの機械学習		佐藤 剛	蜂屋 孝太郎

10:30～12:00 提案型セッション③：地震地すべりの評価手法について(1)				9月17日 第1会場		
座長： 山田 泰弘（国土防災技術株式会社）						
③-1	杉本 宏之	国立研究開発法人 土木研究所	地震に対する地すべり災害危険性の簡便な評価手法の開発		地震に対する地すべり災害危険性の簡便な評価手法の開発研究 部会	
③-2	檜垣 大助	奥山ボーリング株式会社	地震地すべり発生危険性の簡便な評価手法の開発の背景		地震に対する地すべり災害危険性の簡便な評価方法の開発研究部会	
③-3	林 一成	奥山ボーリング株式会社	地震地すべり発生事例の地形判読による危険性評価の着目点の検討		地震に対する地すべり災害危険性の簡便な評価手法の開発研究部会 判読プレストメンバー	
③-4	古山 淳一郎	日本工営株式会社	AHP法を用いた地震地すべりの危険性評価手法の検討		地震に対する地すべり災害危険性の簡便な評価手法の開発研究部会 判読プレストメンバー	
③-5	石田 貴広	国立研究開発法人 土木研究所	高精度LiDARの判読による地震地すべり危険度評価手法の試行		岡崎 丈	林 一成 横山 修
③-6	井上 敬資	国立研究開発法人 農業・食品産業技術総合研究機構	集水井周辺の地すべり斜面における比抵抗変化の特徴		吉澤 剛禎	正田 大輔 楠本 岳志

14:00～15:00 提案型セッション③：地震地すべりの評価手法について(2)				9月17日 第1会場		
座長：神山 嬢子（国立研究開発法人 土木研究所）						
③-7	法水 哲	日本工営株式会社	令和6年能登半島地震に伴い発生した地すべり現象に対する 動的解析及び動的解析に基づく対策設計手法の適用性検討	藤元 亮 檜屋 智之 若井 明彦	中島 祐一 檜垣 大助 早川 道洋	倉岡 千郎 杉本 宏之
③-8	中島 祐一	日本工営株式会社	令和6年能登半島地震により被災した地すべり対策工の再現解析と 既存対策工の地震時評価の試行例	藤元 亮	倉岡 千郎	法水 哲
③-9	倉岡 千郎	日本工営株式会社	ハード対策による地震地すべりのリスク低減および便益計算の例	中島 祐一	藤元 亮	
③-10	楠本 岳志	国立研究開発法人 農業・食品 産業技術総合研究機構	データ不足条件におけるSLaDEE 法による地震地すべり移動量評価 —令和6 年能登半島地震・稲舟地すべりの例—	酒井 俊典	岡島 賢治	

15:15～16:15 提案型セッション③：地震地すべりの評価手法について(3)				9月17日 第1会場		
座長：岡崎 丈（日本工営株式会社）						
③-11	藤根 真音	群馬大学	奥能登地域を題材とした地形条件と動的応答に基づく 地震時の斜面の相対危険度評価	齋藤 颯汰	若井 明彦	
③-12	田中 康博	応用地質株式会社	地震により大変位した地すべりの安定性評価に関する検討	土佐 信一 丸 晴弘	小野 和行 若井 明彦	神山 嬢子 萬徳 昌昭
③-13	齋藤 颯汰	群馬大学	令和6年能登半島地震を例にした道路盛土の地震リスク評価に向けて	種平 一成	藤原 康正	若井 明彦
③-14	梅村 順	日本大学	広域の地震時斜面危険度評価に用いる地震動ファクタの提案			

【第2会場】

番号	発表者	発表演題	連名発表者		
9:00～10:15 対策・施設維持管理(1)				9月17日 第2会場	
座長：鈴木 真悟（奥山ボーリング株式会社）					
2-1	荒金 達彦 国土防災技術株式会社	温泉地すべりにおける対策工施工後の 変状発生の原因と維持管理上の今後の課題について	大森 風生	畠山 幸男	
2-2	山崎 充 中日本ハイウェイ・エンジニア リング名古屋株式会社	5年が経過した補修再生アンカー荷重計測値のリフトオフ試験値との比較検証	有本 行秀	樋川 健次	
2-3	榎田 充哉 国土防災技術株式会社	アンカー併用地すべり抑止杭の抑止効果の非現実性			
2-4	森本 有翔 アルコ株式会社	グラウンドアンカーにおける締付効果の評価と適正な設置角について	瀬崎 茂		
2-5	吉澤 剛禎 国立研究開発法人 農業・食品 産業技術総合研究機構	打撃反射波を用いたモルタル充填鋼管における曲げ損傷位置の推定	正田 大輔	井上 敬資	楠本 岳志

10:30～12:00 対策・施設維持管理(2)				9月17日 第2会場		
座長：古木 宏和（日本工営株式会社）						
2-6	稲垣 秀輝	株式会社環境地質	NETIS登録鉄根打設工法の水抜き効果			
2-7	澁谷 歩	一般財団法人 砂防・地すべり技術センター	大涌沢地すべりにおける横ボーリング工の機能低下	石井 靖雄 曾我 玲樹	宮澤 駿太郎	岸本 海笛
2-8	池田 弘毅	新潟大学	Sentinel-1の後方散乱係数時系列による集水井のせん断破壊検出	柴野 一真	鈴木 哲也	
2-9	柴野 一真	新潟大学	UAV-LiDARによる集水井部材寸法の検出精度評価	若林 英範 鈴木 哲也	田中 熙 稲葉 一成	池田 弘毅
2-10	奥山 駿	日本工営株式会社	先行雨量と集水量の関係に着目した集水井の経年的な機能低下の評価	亀田 尚志	富田 秀樹	
2-11	小田柿 晶紘	日本工営株式会社	山形県銀山温泉急傾斜地崩壊防止施設の調査設計に関する事例報告	十川 翔太	二階堂 和博	

14:00～15:00 地すべり計測(1)				9月17日 第2会場		
座長： 高澤 忠司（株式会社 興和）						
2-12	小暮 哲也	京都大学防災研究所	光ファイバセンシングによる温度変化測定に基づく土壌試料内の水流検出	Ashis ACHARYA 関口 菜々子	Hufeng YANG 今井 道男	吉村 雄一 伊藤 文彦
2-13	Ashis ACHARYA	Disaster Prevention Research Institute, Kyoto University	Thermo-hydrological monitoring of slopes using distributed fibre-optic sensing	Tetsuya KOGURE Yuichi YOSHIMURA Michio IMAI	Hufeng YANG Nanako SEKIGUCHI Fumihiko ITO	
2-14	吉村 雄一	鹿島建設株式会社	新型光ファイバ計測器を活用した斜面モニタリング手法の検討	関口 菜々子 今井 道男 Ashis ACHARYA, Hufeng YANG 小暮 哲也, 伊藤 文彦		
2-15	太田 敬一	日本工営株式会社	小型ミュオン検出器を用いた地すべり地における 地下水モニタリングの適用可能性	草谷 恭行 山本 亨輔	高柳 威皓 高橋 明	Ahmed Ashour 渡邊 重紀

15:15～16:15 地すべり計測(2)					9月17日 第2会場	
座長： 渡壁 卓磨（国立研究開発法人 森林研究・整備機構 森林総合研究所）						
2-16	酒井 直樹	国立研究開発法人 防災科学技術研究所	自律分散型通信を用いた中小流域モニタリング技術と事前防災	不破 泰 村松 武	単 麟	松尾 大輔
2-17	長友 聖二	株式会社坂田電機宮崎研究センター	埋設型テンシオメータによる実斜面での長期観測	飯田 あゆ美	福林 良典	
2-18	高澤 忠司	株式会社 興和	滝坂地すべり地における地すべり観測用の高精度GNSSの開発	上松 昌勝 渡邊 重紀	平原 恒生 高橋 明	佐藤 朗
2-19	高木 優	日本工営株式会社	斜面災害現場でのモバイルLiDARを用いた地形データ取得試行による知見	橋本 憲二 中島 祐一	保谷 智之	天池 大樹

【第3会場】

番号	発表者	発表演題	連名発表者
9:00～10:15 提案型セッション①：国際交流(1)			9月17日 第3会場
座長：廣田 清治（愛媛大学）・大川 光佑（国際航業株式会社）			
①-1	PeiYin WU	Land Engineering Consultants Co., Ltd.	Investigation of Deep-Seated Gravitational Slope Deformation in Slate on the northern slope in Lushan
①-2	Mitsuru YABE	OYO Corporation.,Ltd	A Case Study to Apply Tiltmeters for Identification of Deep-Seated Landslide
①-3	Yuanqi LIANG	Gunma University	Transfer-matrix analysis of anti-slide piles in multilayer foundations based on the k-method
①-4	Yingri CAO	Kyoto University	Influence of soil cohesion to the pyroclastic fall deposits' landslide: insights from shaking table test
			ChiaHao LU , Chun Yen WANG Shih Ting LU , His Hung LIN Yu Chung HSIEH , Chin Wei HSU Masashi TANIGAWA , Takeshi OZAWA Mohd Shaifuddin bin ABDUL RAZAK Nursalbiah Binti HAMIDUN Fazilah Binti HATTA Fei CAI Gonghui WANG , Jiajin ZHAO, Gen FURUYA , Xiaobo LI Shinichi MATSUSHIMA

10:30～12:00 提案型セッション②：国際交流(2)			9月17日 第3会場
座長：王 功輝（京都大学防災研究所）・笠井 美青（北海道大学）			
①-5	Deepak RAJBHAT	Okuyama Boring Co Ltd.,	Elasto-Viscoplastic Numerical Simulation and Analysis of a Creeping Landslide: A Case Study
①-6	Ziwei CHEN	Gunma University	A new method for predicting SWRCs of gravelly soils from PSD
①-7	Phu Vinh PHAM	Gunma University	Distribution of Lateral Earth Pressure Coefficient K in Slopes Based on FEM-SSRM Analysis
①-8	Kosuke OKAWA	Kokusai Kogyo CO.,Ltd.	Challenges and Approaches in Developing a Land Use Regulation for Slope Disasters in Honduras
①-9	Kiyoharu HIROTA	Ehime University	Sustainable Slope Prorection in Monsoon Mountainous Regions:Traditional Japanese Mountain-Said Work and Soil Bioengineering in Bhutan
			Kazunori HAYASHI , Norihiro TANAKA Akihisa TAKAHASHI , Shigeru OGITA Akihiko WAKAI Fei CAI Le Minh VU , Akihiko WAKAI Takeshi KUWANO

14:00～15:00 防災教育、警戒・避難			9月17日 第3会場
座長：美馬 健二（有限会社 太田ジオリサーチ）			
3-12	北尾 宗子	東京都市大学	地附山地すべり災害伝承館における視線計測を用いた来館者の観覧行動の把握
3-13	中野 明久	東京都市大学	農地等を対象とする豪雨災害被害額推計システムの援用 －山間農業地域の予測結果から機械学習モデルの利用可能性を探る－
3-14	土志田 正二	消防研究センター	土砂災害現場対応ドローンレーザーデータの検証・評価
3-15	新井場 公徳	消防研究センター	レーザースカナを搭載したドローンによる土砂ダム検出の試み
			佐藤 剛 茂木 俊 新井場 公徳 土志田 正二 笹原 弘道 松下 紗弥歌 張 朝 千田 良道 堺 浩一 加山 斉 高橋 大樹 馬場 昌考

15:15～16:15 事例報告（3）			9月17日 第3会場
座長：江川 真史（国際航業株式会社）			
3-16	九石 公道	国土防災技術株式会社	福島県柳津町で発生した高森地すべりの事例
3-17	前寺 雅紀	一般財団法人 砂防・地すべり技術センター	亀の瀬地区における約60年にわたる対策の効果と現在実施している対策
3-18	岸本 海笛	一般財団法人 砂防・地すべり技術センター	譲原地すべりにおける地下水排除工による降雨時の地下水位変動期間の変化
3-19	家田 満留	国土防災技術株式会社	ボーリングコアにおけるすべり面周辺でのX線CT活用と観察事例
			熊井 直也 野村 洋 上森 弘樹 柳田 聡 柴崎 達也 石井 靖雄 石田 孝司 三浦 光太郎 堀川 裕太 木暮 一也 脇坂 安彦

【第4会場】

番号	発表者		発表演題	連名発表者		
9:00～10:15 地すべり機構(3)				9月17日 第4会場		
座長：猪俣 陽平（復建調査設計株式会社）						
4-12	大河原 正文	岩手大学/LLC Dr. GEOLABO. I	中性子ラジオグラフィによる砂・粘土中の水の浸透・透水挙動の可視化	久保 里奈	木村 沙綺子	齊藤 剛
4-13	小西 淳史	京都大学	コアストンを含む風化斜面における降雨誘発崩壊の発生機構と運動過程	曹 迎日	王 功輝	
4-14	児玉 浩	日本工営株式会社	鳥取県中部において令和3年7月豪雨で発生した地すべりの変動機構	天池 大樹	影山 丈倫	
4-15	大川原 優希	日本工営株式会社	令和6年能登半島地震により発生した地原地区における地すべりの発生機構	弘崎 聡		
4-16	神原 規也	スロープ システム ラボ	傾斜量・起伏量に現れる地すべり発生地域の地形・地質特性			

10:30～12:00 事例報告(1)					9月17日 第4会場	
座長：小暮 哲也（京都大学防災研究所）						
4-17	岩崎 聡	ONESTRUTION株式会社	地すべり分野における多目的最適化の試行	藤田 尚史 山口 裕二	Kiêu Đức Nam 遠藤 陽希	
4-18	石丸 桃子	一般財団法人 砂防・地すべり技術センター	有限要素法による大規模地震時の地すべり挙動予測 ～甚之助谷地すべりでの解析例～	相楽 渉	宮澤 駿太郎	曾山 和宏
4-19	石井 剛	国土防災技術株式会社	地すべり地における地温探査と水抜きボーリング工設計への活用事例	清水 健太	家田 満留	
4-20	宮城 昭博	一般財団法人 砂防・地すべり技術センター	由比地区地すべりの末端斜面対策における景観検討	中田 篤史		
4-21	中村 泉美	国土防災技術株式会社	地すべり対策と生物生息環境の保全を図った事例	矢島 光一 小山 浩之	森 孝之 山根 みゆ	木内 秀叙
4-22	相楽 渉	一般財団法人 砂防・地すべり技術センター	滝坂地すべり防止工事の完了に向けた地すべり変位の評価	岸本 海笛 高橋 明	福田 蒼太 丸井 英明	梅田 ハルミ

14:00～15:15 事例報告(2)				9月17日 第4会場		
座長：井上 敬資（国立研究開発法人 農業・食品産業技術総合研究機構）						
4-23	横山 賢治	日本エルダルト株式会社	遺跡周辺で発生した地すべりの調査事例			
4-24	Jiajin ZHAO (趙 嘉進)	Kyoto University	Post-failure Liquefaction of Whitish Pyroclastic Fall Deposits and the High Mobility of the Takanodai Landslide	Gonghui WANG	Issei DOI	
4-25	Junfan LIAO (廖 軍帆)	Kyoto University	On the Seismic Shear Behavior of Weathered Diatomaceous Soil and related landslide behavior: A Case Study from the Noto Peninsula, Japan	Jiangkun HE	Gonghui WANG	
4-26	若井 明彦	群馬大学	2025年10月ベトナム中部フエ市周辺で発生した土石流の源頭部斜面調査	佐藤 剛 Tran The Viet Nguyen Van Hien	越智 貴子 Vu Le Minh Nguyen Van Thang	
4-27	小池 徹	株式会社地球システム科学	ブータン国で近年発生した地すべりの予備的調査と技術協力事業の紹介	Tempa Thinley		

(公社) 日本地すべり学会 研究発表会 群馬大会 発表プログラム (ポスター発表)

■ポスター発表

【ポスターセッション コアタイム】

ホワイエ

(1) 1日目 (9月16日) 16:00~17:00

奇数番号

(2) 2日目 (9月17日) 13:00~14:00

偶数番号

番号	発表者		発表演題	連名発表者		
P-1	高橋 路輝	明治コンサルタント株式会社	輪島市の約5km区間に分布する「ゆるみ」と「スレーキング」が複合する岩盤についての簡便な地質区分の試み	松本 弥祿		
P-2	岩橋 純子	国土地理院	地形・地質ゾーニングマップを用いた簡易な地震時斜面崩壊発生可能性推計手法について	遠藤 涼		
P-3	経隆 悠	国立研究開発法人 森林研究・整備機構森林総合研究所	能登半島における地震性隆起と地すべり分布の関係	村上 亘		
P-4	村上 亘	国立研究開発法人 森林研究・整備機構森林総合研究所	空中写真画像解析による盛土個所の時系列抽出手法 -石川県能登地域での適用と地震の影響についての検討-	田中 真哉 曹 怡凡	小谷 英司 戸田 堅一郎	Kyaw Win 大丸 裕武
P-5	大丸 裕武	石川県立大学	2024年9月の奥能登豪雨による土砂災害への2024年能登半島地震の影響	森田 開成		
P-6	内川 裕大	石川県立大学	年代別DEMの差分解析による人工改変地形の抽出と 2024年能登半島地震による変状の把握	大丸 裕武		
P-7	宇佐見 星弥	地方独立行政法人 北海道立総合研究機構	北海道の地すべり地形データマップの高度利用にむけた情報整備	石丸 聡	廣瀬 亘	
P-8	柴田 智香	日本大学	SAR 干渉画像を用いた輪島市真喜野地区における地すべり変位の検出	佐藤 浩		
P-9	平井 陽	北見工業大学	時系列InSAR解析で抽出された北海道北見市開成の 活動性地すべりの活動実態の把握	渡邊 達也	宇佐見 星称	石丸 聡
P-10	三角 海七渡	日本大学	令和6年能登半島地震による石川県内灘町の干渉SARを用いた側方流動の検出	佐藤 浩		
P-11	兼子 卓	鳥取大学	地形条件の共通閾値を用いた地震時の 崩壊性地すべりポテンシャルマッピング手法の試み	河野 勝宣		
P-12	財前 優太	国立研究開発法人 土木研究所	市ノ瀬地区の崩壊性地すべりへのSoft Soil Creep モデル適用の試み	森脇 知哉	村田 郁央	杉本 宏之
P-13	浅野 志穂	国立研究開発法人 森林研究・整備機構 森林総合研究所	崩壊実験でみた地震による斜面分離過程の予察的検討			
P-14	足立 隆之介	東京都市大学	ベトナム中部Khe Tre山間部を対象としたAHP法およびRandom Forestを用いた 斜面崩壊サセプティビリティマッピングの試行	佐藤 剛 若井 明彦	NGUYEN Thi Ha 山口 朱莉	
P-15	NGUYEN Thi Ha	Tokyo City University	Spatial Modeling of Landslide Susceptibility Using AHP in Hoang Su Phi District, Tuyen Quang Province, Vietnam	Go SATO, TRAN THE Viet Akihiko WAKAI		
P-16	佐藤 弓響	北見工業大学	深層学習を用いた地すべり抽出における 地質条件・教師データ・画像スケールが検出精度に及ぼす影響	渡邊 達也	古木 宏和	
P-17	荒木 光一	五大開発株式会社	崩壊性地すべりのAIを用いた危険度評価における地形データの検討	神山 嬢子 藤田 達大	杉本 宏之 河村 知記	川島 正樹 小谷 武司
P-18	鳥居 宣之	神戸市立工業高等専門学校	機械学習による花崗岩地域の表土層深推定の試み	松元 響樹	野並 賢	大西 剛史
P-19	藤田 達大	五大開発株式会社	フェーズフィールド法による地すべりの不連続面解析に向けた基礎的検討	新保 泰輝	福元 豊	河村 知記
P-20	鈴木 拓郎	国立研究開発法人 森林研究・整備機構 森林総合研究所	粒子法による崩壊土砂流動性に及ぼす崩壊規模の影響の検討	経隆 悠		
P-21	渡辺 修	合同会社水文企画	すべり面に作用する地下水ポテンシャルに関する研究委員会 (中間報告)	すべり面に作用する地下水ポテンシャルに関する研究委員会		
P-22	狩俣 壮志朗	琉球大学	地質の異なる地すべり地における土中水および地下水の降雨応答特性	木村 匠	中村 真也	
P-23	小林 聖依	新潟大学	新潟県松葉地すべり地の高塩分濃度地下水の深度分布	渡部 直喜 二階堂 智明 Koovakkadan Biju 佐藤 壽則	稲葉 一成 清瀬 莉花 Biju KRISHNAVENI 古谷 元	
P-24	Krishnaveni KOOVAKKADAN BIJU	Niigata University	Hydrogeological Controls on Deep-Seated Landslide Dynamics in Fossil Seawater-Bearing Neogene Terrain, Niigata, Japan	Naoki WATANABE, Rika KIYOSE Hiyori KOBAYASHI, Hitoshi TAKEUCHI Teruhisa NUMAZAWA, Hisanori SATO Gen FURUYA		
P-25	大澤 光	国立研究開発法人 森林研究・整備機構 森林総合研究所	積雪地帯の地すべり地における積雪層内の水流動様式の季節的転換	平島 寛行 岡本 隆 松浦 純生	松四 雄騎 竹内 由香里	勝島 隆史 勝山 裕太
P-26	長谷川 大輔	株式会社キタック	地すべり滑動による集水井の被災事例分析	遠藤 雄治 杉本 宏之	瀬戸 哉樹 村田 郁央	藤森 菜月
P-27	村田 郁央	国立研究開発法人土木研究所	集水井の限界状態に関する調査結果について	杉本 宏之 瀬戸 哉樹	遠藤 雄治 藤森 菜月	長谷川 大輔
P-28	佐藤 剛	東京都市大学	2025年10月の豪雨によりベトナム・フエで発生した斜面崩壊分布と発生プロセス	横山 修, 山口 朱莉, NGUYEN Thi Ha NGUYEN Van Thang, TRAN The Viet 若井 明彦		
P-29	山口 朱莉	東京都市大学	2024年の豪雨によりベトナム北部ラオカイ省で発生した崩壊の分布特性	佐藤 剛, TRAN The Viet NGUYEN Van Thang, Vu Le Minh 若井明彦		
P-30	高橋 大樹	東京都市大学	林野火災跡地における集中豪雨を誘因とした表層崩壊の土砂移動プロセス —宮城県利府町菅谷地区丘陵地の事例—	佐藤 剛 若井 明彦	山口 朱莉	松本 素
P-31	神山 嬢子	国立研究開発法人 土木研究所	降雨を誘因とするテフラタイプ崩壊性地すべりの危険箇所抽出手法の検討	杉本 宏之 野坂 隆幸	田畑 論太郎 岡崎 丈	石田 貴広 佐々木 拓也
P-32	福田 蒼太	群馬大学、現：一般財団法人 砂防・地すべり技術センター	山林火災の影響を模した斜面の遠心降雨実験	神沢 明日香 若井 明彦	千野 拓道	Pham Phu Vinh
P-33	木村 隆行	株式会社エイト日本技術開発	古生層0次谷における斜面勾配を用いた安定性評価			
P-34	藤原 美波	国土防災技術株式会社	年輪調査とレーザ測量調査による土砂移動時期の推定	佐藤 翔汰	大坪 俊介	

P-35	若月 強	国立研究開発法人 防災科学技術研究所	簡易貫入試験による花崗岩斜面の表層崩壊後の土層構造変化	西井 稜子		
P-36	大山 俣汰	東京大学	防災ベネトレータのハードウェア構成と開発状況	田中 智	早川 雅彦	阿久津 岳生
P-37	二階堂 智明	新潟大学	電気伝導度と濁度を用いた堆積岩分布流域における土砂生産・流出特性 －斜面災害危険度評価手法の構築に向けて－	渡部 直喜		
P-38	村山 いであ	国土防災技術株式会社	千葉県におけるボウ由来地すべりの特徴			
P-39	石丸 聡	地方独立行政法人 北海道立総合研究機構	化石周氷河斜面における崩壊形態の分布特性	小安 浩理 奥水 健一	仁科 健二	加瀬 善洋
P-40	三上 滋登	新潟大学	黒部川流域における大規模崩壊地面積の経年変化	西井 稜子		
P-41	宮地 良典	国立研究開発法人 産業技術総合研究所 地質調査総合センター	流れ盤・受け盤図作成のための走向・傾斜情報の整備	阪口 圭一	川畑 大作	村岡 やよい
P-42	川畑 大作	国立研究開発法人 産業技術総合研究所 地質調査総合センター	地層面分布の推定方法を重視した流れ盤・受け盤マップの試作	巖谷 敏光	宮地 良典	阪口 圭一
P-43	石田 孝司	国土交通省利根川水系砂防事務所	譲原地すべり下久保地区の対策工と効果について	宮崎 英樹 前寺 雅紀	須田 真也 岸本 海苗	風岡 宏
P-44	矢野 樹生	北海道大学	2012年3月7日新潟県国川地すべり発生時の 融雪状況の特異性の検証と地すべり発生誘因の検討	桂 真也		
P-45	石井 靖雄	一般財団法人 砂防・地すべり技術センター	ハード対策終了時に地すべりの安定性評価を行った事例の文献調査	相楽 渉	前寺 雅紀	栗原 淳一
P-46	鈴木 卓暉	応用地質株式会社	LCC計算を目的とした複数手法による 砂防関係施設の劣化予測の比較（地すべり防止施設について）	瀬戸 秀治		
P-47	大島 千和	明治コンサルタント株式会社	断層破砕帯が分布する切土のり面に施工された グラウンドアンカー工の変状原因の推定	滝口 潤		
P-48	阿部 誠	株式会社日さく	TLSを用いた集水井工出来形管理の測定精度検証事例			
P-49	下河 敏彦	株式会社環境地質	古期地すべりによる河道閉塞と地形発達（2）	稲垣 秀輝		
P-50	前田 泰宏	一般社団法人 構造耐力評価機構	太陽光発電施設と土砂災害の関係	高森 浩治	奥地 誠	松浦 純生
P-51	古島 広明	株式会社オサシ・テクノス	簡易傾斜計(IoT)による斜面崩壊の観測事例	西野 由香 林 一成	池田 桂子 阿部 真郎	荻田 茂 若井 明彦
P-52	岡田 康彦	国立研究開発法人 森林研究・整備機構 森林総合研究所	スギ林の流木捕捉を調べる土石流実験			
P-53	菊地 朱音	応用地質株式会社	地すべり面の判定過程を表現した観察柱状図の検討	樋口 莉央 山根 誠 杉本 宏之	植田 律 田畑 論太郎	清水 豊 神山 嬢子
P-54	毛利 貴子	国土防災技術株式会社	pHを変化させたCa型ベントナイトの電子顕微鏡による観察	柴崎 達也 穴戸 美里	三浦 光太郎	家田 満留
P-55	三浦 光太郎	国土防災技術株式会社	すべり面せん断抵抗角の最新の地質別統計（その2）	柴崎 達也 家田 満留	長谷川 陽一 室伏 文佳	毛利 貴子
P-56	Yuxuan LUO (羅 雨軒)	kyoto University	Shear weakening and size segregation of bi-disperse granular materials in ring shear tests	Gonghui WANG		
P-57	高田 香	国土防災技術株式会社	3Dコアモデルを用いた複合面構造に基づくせん断面解析の試み	脇坂 安彦		
P-58	山口 裕二	日本工営株式会社	地すべり学会BIM/CIM ネットワークの活動	畠田 和弘 北村 和輝	花本 孝一郎 村岡 諭	石丸 佳記 橋本 直樹
P-59	室田 真宏	株式会社北信ボーリング	3次元地盤モデルを作成する前に－長野県での現状について－			
P-60	杉本 宏之	国立研究開発法人土木研究所	河川砂防技術基準（地すべり防止施設の設計）の性能規定化	神山 嬢子	後藤 健	山本 輝
P-61	鶴見 侑生	株式会社 建設技術研究所	地すべり変状の効果的・効率的な把握に向けたUAVの飛行・撮影条件の最適化	杉山 孝聡 佐藤 俊典	龍 徹 小林 雄生	阿部 栄一
P-62	齊藤 桂	日本工営株式会社	飛驒山脈北部三国境における周氷河砂礫斜面の礫移動と地形条件 －4年間のUAV観測事例－	奈良間 千之	深田 愛理	
P-63	渡壁 卓磨	国立研究開発法人 森林研究・整備機構 森林総合研究所	大起伏山地の崩壊地における拡大過程の長期変遷と地質学的要因	大澤 光	大田 陽子	
P-64	飯野 遥	株式会社 建設技術研究所	フォトグラメトリを利用した排水トンネル点検高度化に関する取組み	川俣 英之 須田 真也	石田 孝司 杉山 孝聡	宮崎 英樹 松本 徹平
P-65	江川 真史	国際航業株式会社	マルチ測位対応GNSS計測システムの開発と現場実証実験による性能評価	佐藤 渉 清水 則一	有本 行秀	藤原 康正